

乾燥減量 15.0 % 以下 (1 g, 120 °C, 4 時間).

定量法 本品を乾燥し, その約 0.5 g を精密に量り, 分液漏斗に入れ, 水 20 mL に溶かし, 希塩酸 2 mL を加え, 生じた沈殿をクロロホルム/エタノール (99.5) 混液 (9 : 1) 50 mL で 1 回, 次に 20 mL ずつで 4 回抽出し, 抽出液を毎回先の混液で潤した脱脂綿を用いてろ過する. 分液漏斗の先端及び脱脂綿は先の混液で洗い, 洗液は抽出液に合わせ, 水浴上で蒸発乾固した後, 残留物を熱湯 75 mL に溶かし, 冷後, 0.1 mol/L 水酸化ナトリウム液で滴定する (指示薬: フェノールフタレイン試液 3 滴).

$$0.1 \text{ mol/L 水酸化ナトリウム液 } 1 \text{ mL} \\ = 20.517 \text{ mg C}_7\text{H}_4\text{NNaO}_3\text{S}$$

貯法 容器 密閉容器.

## サフラン

Saffron

CROCUS

本品はサフラン *Crocus sativus* Linné (*Iridaceae*) の柱頭である.

性状 本品は細いひも状で, 暗黄赤色〜赤褐色を呈し, 長さ 1.5 ~ 3.5 cm, 3 分枝するか又は分離し, 分枝する一端は広がり他方は次第に細まる.

本品は強い特異なおいがあり, 味は苦く, だ液を黄色に染める.

本品を水に浸して軟化し, 鏡検するとき, 柱頭の先端には長さ約 150 μm の多くの突起があり, 少数の花粉粒を伴う.

確認試験 本品に硫酸 1 滴を加えるとき, 暗青色を呈し, 紫色を経て徐々に赤褐色に変わる.

純度試験

(1) アニリン色素 本品 0.05 g にクロロホルム 10 mL を加えて振り混ぜるとき, 液は無色であるか又は黄色を呈することがあっても極めてわずかである.

(2) グリセリン, 砂糖又ははちみつ 本品は甘味がない. また, 本品を紙間に圧してもはん点を残さない.

(3) 花柱の黄色部 本品は花柱の黄色部 10.0 % 以上を含まない.

乾燥減量 12.0 % 以下 (6 時間).

灰分 7.5 % 以下.

成分含量 クロシン 本品をデシケーター (シリカゲル) で 24 時間乾燥した後, 粉末とし, その 0.100 g を正確に量り, 温湯 150 mL を加え, しばしば振り混ぜながら 60 ~ 70 °C で 30 分間加温し, 冷後ろ過する. ろ液 1 mL を正確に量り, 水を加えて正確に 10 mL とし, 試料溶液とする. 別に成分含量用カルバジクロムスルホン酸ナトリウム 0.098 g を正確に量り, 水に溶かして正確に 100 mL とする. この液 5 mL を正確に量り, 水を加えて正確に 100 mL とし, 標準溶液とする. 試料溶液及び標準溶液につき, 水を対照とし, 紫外可視吸光度測定法により試験を行うとき, 波長 438 nm における試料溶液の吸光度は標準溶液の吸光度より大きい.

貯法

保存条件 遮光して保存する.

容器 密閉容器.

## サラン粉

Chlorinated Lime

本品は定量するとき, 有効塩素 (Cl : 35.45) 30.0 % 以上を含む.

性状 本品は白色の粉末で, 塩素ようのにおいがある.

本品に水を加えるとき, 一部が溶け, 液は赤色リトマス紙を青変し, 次に徐々にこれを脱色する.

確認試験

(1) 本品に希塩酸を加えるとき, 塩素臭のあるガスを発し, このガスは潤したヨウ化カリウムデンプン紙を青変する.

(2) 本品 1 g に水 10 mL を加えて振り混ぜ, ろ過した液はカルシウム塩の定性反応 (2) 及び (3) を呈する.

定量法 本品約 5 g を精密に量り, 乳鉢に入れ, 水 50 mL を加えてよくすり混ぜた後, 水を用いて 500 mL のメスフラスコに移し, 水を加えて 500 mL とする. よく振り混ぜ, 直ちにその 50 mL を正確にヨウ素瓶にとり, ヨウ化カリウム試液 10 mL 及び希塩酸 10 mL を加え, 遊離したヨウ素を 0.1 mol/L チオ硫酸ナトリウム液で滴定する (指示薬: デンプン試液 3 mL). 同様の方法で空試験を行い, 補正する.

$$0.1 \text{ mol/L チオ硫酸ナトリウム液 } 1 \text{ mL} = 3.5453 \text{ mg Cl}$$

貯法

保存条件 遮光して, 冷所に保存する.

容器 気密容器.

## サリチル酸精

Salicylic Acid Spirit

本品は定量するとき, サリチル酸 ( $\text{C}_7\text{H}_6\text{O}_3$  : 138.12) 2.7 ~ 3.3 w/v% を含む.

製法

サリチル酸	30 g
グリセリン	50 mL
エタノール	適量
全量	1000 mL

以上をとり, 酒精剤の製法により製する.

性状 本品は無色透明の液である.

比重  $d_{20}^{20}$ : 約 0.86

確認試験 定量法で得た呈色液は赤紫色を呈する. また, この液につき, 紫外可視吸光度測定法により吸収スペクトルを測定するとき, 波長 520 ~ 535 nm に吸収の極大を示す (サリチル酸).

アルコール数 8.8 以上 (第 2 法).

定量法 本品 10 mL を正確に量り, エタノール (95) 10 mL 及び水を加えて正確に 100 mL とする. この液 3 mL を正確に量り, pH 2.0 の塩酸・塩化カリウム緩衝液を加えて正確に 100 mL とし, 試料溶液とする. 別に定量用サリ